

# 令和5年度肝炎対策懇話会 会議概要

## 1 日時

令和6年2月7日（水）午後6時30分から午後7時30分まで

## 2 場所

県防災庁舎2階共用会議室2-1（プレスルーム）

## 3 出席者

（委員）

永田賢治委員、蓮池悟委員、赤須郁太郎委員、弘野修一委員、園田千草委員、山之口市子委員、山鹿明委員、森我月委員

（事務局）

健康増進課課長補佐（技術担当）、健康増進課がん・疾病対策担当職員

## 4 会議概要

報告事項

### (1) 令和5年度宮崎県肝炎対策事業実績について

（資料1により、事務局から実績報告）

- 委員より、みやざき肝炎デーにおける肝炎ウイルス検査受検者の構成について問いがあり、20代から80代まで幅広い年齢層の方が受検した旨回答があった
- 委員より、市町村が肝炎に関する啓発パネル展を開催する際には、県健康増進課や宮崎大学医学部附属病院肝疾患センターが作成した啓発資材を提供してほしい旨発言があった

### (2) 協会けんぽの肝炎ウイルス検査の取り組みについて

（資料2により、森委員から報告）

- 委員より、令和5年度の肝炎ウイルス検査費用の低減は全国一律かどうかについて問いがあり、検査費用は全国一律であり、低減したことによる差額は協会けんぽが負担している旨回答があった
- 委員より、肝臓学会ではGPTが30を超えた場合を基準として、受診勧奨を行っている旨発言があった。
- 委員より、平成30年度の生活習慣病予防検診受診者数のうち要HCV拡散増幅検査となった者の人数と、実際に検査を実施した人数が異なることについて問いがあり、検査を受けた年度がずれること等により、数値が異なる場合がある旨回答があった

### (3) 宮崎大学医学部附属病院肝疾患センターにおける肝炎対策研究事業

（資料3により、永田委員から説明）

- 委員より、肝疾患相談センターの相談件数が令和5年に大きく増えていることの要因について問いがあり、メールによる相談を開始したことや、みやざき肝炎デーや市民公開講座等のイベントで対面の相談会を実施し、その件数を計上していることが要因として考えられる旨回答があった
- 委員より、スコアリング別発癌率で使用した項目の選定方法について問いがあり、C型肝炎患者のデータを統計学的に調査して選定した旨回答があった

#### 協議事項

- ・宮崎県肝疾患診療ネットワークにおける肝疾患専門・協力医療機関の指定更新について  
(資料4等により、事務局から説明)

○ 委員より、今回の指定更新による二次医療圏別の肝疾患専門医療機関設置状況について問いがあり、指定更新後も全ての二次医療圏に肝疾患専門医療機関が設置される予定である旨回答があった

○ 委員より、肝疾患専門医療機関・協力医療機関数を可能な限り維持することが重要である旨発言があった

協議の結果、事務局案のとおり指定することについて承認された

#### その他

○ 委員より以下のような発言があった。

- ・ 資料1の肝炎ウイルス検査受診勧奨等に関する広報の取組は、非常に良いことである
- ・ 令和5年度肝炎医療コーディネーター養成研修会を受講したが、内容が非常に良かった